

県立新発田病院跡地活用にかかる意見公募手続提出意見一覧

	基本テーマ別分類						市民意見・質問(要旨)
	緑化	防災	行政サービス	歴史文化	生涯学習	賑わい創出	
1							駐車場の整備(有料になるとは思いますが、低料金に設定していただけたらありがたいです。)桜以外にも紅葉や色々な木を植えて、一年を通して彩りを楽しめたら良いと思います。城址内の資料を展示する資料館をつくり、展示物を充実させるのも良いと思います。
2							せっかく歴史が深い町なので、もっと昔の歴史を集めて資料館などを作り、新発田市の人も昔の歴史がわかるような施設を作った方がいいと思います。(観光客は見込めないが)またお土産を売るような物産館も作った方がいいと思います。
3							動物園や植物園 遊具が充実している公園
4							テーマとしては「歴史と福祉」。高齢者、障害者に優しいエリアとして欲しい。新発田城の前の道路を封鎖(車両通行止め)し、歩行者専用道路として欲しい。元来、二の丸にあたり家老等屋敷跡であったはずなので、武家屋敷の復元を望む。また、関連して三階櫓の内部見学を可能として欲しい。
5							お城と一体となり、文化、買い物、市外の人達をたくさん呼ぶようにお願いします。展示、買い物、観光一体となる施設をお願いします。樹木を植える時は、センスの良い木を選んで植えて下さい。(風情のある物が少ない)
6							もっとたくさんの若い人を中心とした意見を聞いて取り入れていっていいと思います...
7							今まで沢山の施設、サンワーク、カルチャーセンター、サンビレッジ、ふるさと会館、生涯学習センターetcの市の施設、これらの施設は市民が...、市民の...のために作られた施設です。ところが、これらの施設は、ほんの一部の人が利用しているにすぎない様に思われます。これ以上市民が...、市民の...の施設は維持管理経費等がただ出していくだけの様に思います。 市民のための施設は大事な事と思いますが、もっと広く新発田の良い所を、市内外(観光客も含む)に知ってもらうための名所(例えば堀部安兵衛にちなんだ建物、新発田の名産品の販売、伝統芸能の披露などが出来る建物等)を造り、お城、清水園、あやめ園、知事公舎などと合わせての観光共通券なるものを発行し、大型観光バスの乗り入れが出来る駐車スペースの確保とか、少しでも活気ある町になるために利用する事を望みます。しいては月岡温泉の集客にもつながる様に思います。
8							生涯学習や防災、行政サービスといった施設はすでにあるもので十分であると感じている。 今の新発田にとって必要な物は、城下町新発田ということをもっとアピールすることではないか。郷土史料館を作り、市民そして県内外の観光客が新発田の歴史を学ぶ所を作らねばいけない。 新聞によると市民から歴史的美術品などが市に寄贈されていると知りました。また武家屋敷もまだ移築されることなく再建できずに放置されていることも知っております。 新発田城にならい、昔風な建築物を作ることなく「本物」を作ること非常に大切です。 そのようなものを作れば、宣伝せずとも県内外から多くの人々が新発田を訪れ、市も潤うでしょう、市民も大いに新発田に対して誇りが持てることでしょう。 跡地には郷土史料館および武家屋敷が出来ればと切に願っております。
9							1 健康増進のための施設利用 ・高齢者の健康維持及び増進のための施設活用 ・健康維持及び増進のための施設利用 ・健康都市宣言を目指す 2 防災施設利用 ・普段は上記利用の他、多目的に利用することを考える ・地震時等災害発生時の緊急避難場所として利用する ・上記の場合の対策本部としての利用を考える 3 行政サービスの向上のための施設利用
10							「城下町」にこだわらないでほしい。
11							現在の市役所は老朽化しており、耐震性にも問題があるでは。県立病院という公共の跡地ができたこんな良い立地条件と機会になぜ市役所建設という声にならないのか不思議である。 予算がなければ早急に計画を着手すべきである。(財源の節約の例として「広報しばた」を1ヶ月に1回にするなど) 「景観条例」による高さ制限などに抵触すれば、その範囲内に又は条例を改正すればよい 建物は決して立派な豪華なものではあってはならない。10万人都市にふさわしい利便性のものでよい

県立新発田病院跡地活用にかかる意見公募手続提出意見一覧

	基本テーマ別分類						市民意見・質問(要旨)
	緑化	防災	行政サービス	歴史文化	生涯学習	賑わい創出	
12							<p>映画館を作ってほしいです！ 理由は、新発田に映画館は一つもなく、観に行くために新潟まで行かなくていけないのは大変だからです。 新発田に住んでいない人でも、新潟に行くよりも近ければ、利用すると思いますし、色々な所の人が映画を観に来る事によって新発田の活気がさらに良くなると思います！</p>
13							<p>結論として新発田市役所の新庁舎の設置を希望します。行政サービスの向上・防災・等を一手に解決できるのではないのでしょうか？ 又、県内外から観光客を呼べるような観光の拠点施設を合わせて作ることは出来ないのでしょうか？例えば、新発田歴史観光物産館みたいなものです。それに伴う考えとして</p> <p>無料の大型駐車場(無料)を設置する ・県内外の観光客に対応した駐車場・市民のための駐車場が必要と考えます ・その広さを生かしたイベントを開催でき・避難場所としての役割も対応できる ・アーケードへの利用効果も相乗で改善できるのではないのでしょうか？</p> <p>新発田市の歴史素材を利用 新発田城等歴史素材を活用し市の歴史を勉強できる学習講座をやってほしいです。(小学生～高齢者まで触れ合う機会として)合わせて観光ボランティアガイドをたくさん育てていただきたいです。観光ガイドがいれば観光客にも対応でき雇用創出にもつながってほしいのです。県内外の観光客に対応したコースを設定提案し城下町ウォークを気軽に楽しめる目的としてよいのではないのでしょうか？</p>
14							<p>防災:安全で快適な生活環境のまちづくり 県立新発田病院跡地に、明治初年まで存在していたお堀の復元と遊歩道の敷設を提案します。県道新発田・紫雲寺線の堀部安兵衛誕生處付近から、南北500mが短時間の大雨で通行止めになるために、排水機能(調整池)を持つお堀が必要です。また、跡地は大地震時の避難場所として活用したい。</p> <p>歴史・文化:歴史・文化・緑を活かすまちづくり 新発田市ふるさと会館に展示されている素晴らしい歴史資料、市民から寄贈されて教育委員会に保管している資料等は、新発田市及び観光客もガイド付きで見たがっておりますので、病院跡地に歴史博物館(食事処、物産館含む)を建設するとともに、辰巳櫓北東に解体保存している武家屋敷を復元し、学校教育・生涯学習に役立てたいと考えます。</p> <p>近い将来、特別養護老人ホーム、営林署、大手町6丁目住宅等は、市所有不動産と等価交換していただく事により、郵便局と市民文化会館より新発田城表門が一望できる「素晴らしい景観」が出現し、多くの市民へ「憩いの場所」を提供するとともに、観光客の増加と新発田市の活性化に繋がります</p>
15							<p>昨今は農業の衰退は目を覆わん許りの状態であり、農業後継者の不在、食料自給率の著しい低下、食の安全、食育等、一次産業、農業を取巻く状況は大問題となっている。この食の問題を、身近にある施設を通じて、市民一人一人が、感じ、考え、実践する事が可能な施設となる事を目的とする。</p> <p>六つの基本テーマ 基礎テーマ「緑化」 市民農園牧場の構成要素 ・各種紅葉落葉樹、果樹の植樹 ・農耕用、酪農用、肥料採取用の牛、馬、鶏の飼育 ・稲作、畑作地、放牧地 付帯テーマ 「防災」 仮設住宅建設等の空間として活用する事が可能となる。火災延焼防止効果。 付帯テーマ 「行政サービス」 農作業、自然、土、家畜に触れる事による癒し効果。農産物、食育の学習効果。 付帯テーマ 「歴史・文化」 農耕文化、一次産業の振興を実地体験として学びながら図る事が可能となる。 付帯テーマ 「生涯学習」 農作業、自然の生態系を通じて、自然環境を實地で学び続ける事が可能となる。ひいては地球環境を慈しむ心を育む事になる。 付帯テーマ 「賑わい創出」 人々の憩いの場として機能する。農作業を通じて、異なる世代間の交流が可能となる。年寄りの生きがいの機能、体力、健康増進、呆け防止効果。</p>

県立新発田病院跡地活用にかかる意見公募手続提出意見一覧

	基本テーマ別分類						市民意見・質問(要旨)
	緑化	防災	行政サービス	歴史文化	生涯学習	賑わい創出	
16							<p>基本的には、基礎テーマ「緑化」には賛成である。 しかし、老朽化した現市庁舎の現状を見ると付帯テーマ「行政サービス」を中心に考えるべき時となっていると思われる。 周辺町村の合併が進み、現市庁舎の狭さは素人目にも良く分かる。数年後にやってくる市庁舎改築問題と病院跡地利用問題はセットで考えるべきである。 私の考える理想としては、自衛隊は高田部隊と併合され、病院跡地はオール緑化公園、市役所は本丸のど真ん中に建築することである。</p>
17							<p>県立病院跡地を 観光用駐車場とし、観光客誘致の拠点とする。 次に駅前商店街を含み、新発田市の豊かな観光資源を結ぶ観光ルート(ルート1: 新発田駅 王紋 足軽長屋 清水園 寺町 駅前商店街 落谷虹児記念館 新発田城 駐車場 駅前商店街 新発田駅(駐車場を基点とする逆ルートも並存する)。ルート2: 新発田駅 五十公野公園 あやめの湯 駅前のレンタル自転車を活用する。)を策定し、観光客向け商店街として駅前商店街を活性化する。 飲食店、和菓子店、酒蔵元等の駅前商店街への誘致。閉店した店のテナントとしても良い。 遊歩道の整備、観光資源の充実。シャトルバスの運行。上記ルートを一周するには距離が長い。 県立病院の跡地は新発田城に隣接しており、かつかなりの収容台数も見込め観光用駐車場としては理想的であろう。また今後このような理想的な空き地ができることはないであろうから、観光都市としての基盤を整備する最後のチャンスではないかと考える。</p>
18							<p>21世紀の世界で最も重要なテーマは「負の遺産」を後世に残さない事である。 それは 建築廃材等の公害を減らす 子供や孫の世代に借金を残さない。 現在有る資源を有効に使う。 という事などがそれに当たる。 現在、老人福祉施設はどこも満員で、空き室待ちが数年分もあると聞く。早急に対策を立てるならば、県立病院の再利用が一番現実的ではないかと考える。 その場合も乗り越えるべき課題も多いと思われるが、地方の時代と言われる現在、国の法律、県の方針よりも新発田市自身が勇気と覚悟を持って独自のプロジェクトを立ち上げて行くべきではないだろうか。</p>
19							<p>中越地震、中越沖地震とも、仮設住宅建設に携わり、中越地震ではその後2か月、中越沖地震では1か月現地へ通い、復興をお手伝いさせていただきました。 カルチャーセンター周辺も、防災の際には避難所を始め仮設住宅建設の貴重な空間になると考えられますが、仮設住宅は恐らく周辺駐車場も含め、300から400戸程度しか建設できないと考えられ、市内中心部では不足すると思われまます。学校のグラウンドを利用するのであれば、せっかくの教訓を生かし、病院跡地を利用する事が最良と考えます。 以上を、まとめますと、 「県立新発田病院跡地は、通常は緑化、災害発生時は防災の拠点とすべき」 理由(1) 市内中心部に位置しているため、避難時の待ち合わせや目印として良好である。 (2) 同様に仮設住宅建設した場合、生活に利便性がある。 (3) 市役所に近い(市役所が現在地周辺に存続することを想定) (4) 陸上自衛隊駐屯地に近い。 (5) 国道7号線、高速道路新発田ICからアクセスしやすいので、災害発生後の渋滞の影響が少ない。 設備(1)防火水槽(災害発生直後は生活用水にも転用) (2)合併処理槽付き水洗トイレ (3)自家発電装置 (4)無線通信設備 (5)電光メッセージボード等情報受発信設備 (6)備蓄倉庫又は救援物資受け入れ用倉庫</p>

県立新発田病院跡地活用にかかる意見公募手続提出意見一覧

	基本テーマ別分類						市民意見・質問(要旨)
	緑化	防災	行政サービス	歴史文化	生涯学習	賑わい創出	
20							<p>新発田市の「あやめ城」は、まだまだ全国に知られていないと思います。市外からの観光客の人数もそれほど多いとは思われません。それは、周りに休む場所が少ないうえに、売店等が無いためにすぐに帰ってしまう人が多いように見受けられます。</p> <p>是非城跡公園にふさわしいものとするために、十分な駐車場の確保は勿論ですが、資料館を作るとか、ゆっくり休みながら城を眺められる施設を整備するとか、雨天の日でも食事したりお茶を飲みながら眺められる施設を整備することで滞在時間を長くする工夫が必要と思われる。</p> <p>見学者が多く見られる公園は賑やかで、活気が溢れることとなり、県外客にも好評となり、観光の活性化につながることもなります。また、市民が地元の公園として愛することができるように、気軽に参加して公園整備が出来る取り組みも必要ではないでしょうか。</p> <p>そのために、市民に呼びかけて周りに城に合った堀を整備し、その板を寄付していただくとか、歩道の敷き板(石)を寄付していただくこと、緑化のために苗木を寄付していただくことで、市民が身近に感じて何時でも何回でも行ける公園に整備していただくことをお願いします。</p>
21							<p>1.基礎テーマ「緑化」桜とアヤメをメインにして植栽する。</p> <p>2.付帯テーマ「防災」建物は必要最小限とし、避難所としての広さを確保する。</p> <p>3.付帯テーマ「行政サービス」市役所は街の中にあるべきと思うので、県立病院跡地に移転新築する。その場合も、図書館、市民文化会館との連帯のため、出来るだけ現在の位置に近い場所で新築する。</p> <p>4.付帯テーマ「歴史・文化」城下町としての記憶を忘れないような、仕掛けを新たに創出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 馬出前の堀を一部再現し、本丸前の馬出の姿を復元する。(その際、御門前の道路は閉鎖し、土塁などを一部復元し、管理用の車両のみ入れるようにする。) 保存されている武家屋敷を公園内に再建し、休憩所や売店や展示場や茶室などに活用する。-- 新発田には生活用水としての堀が沢山あったので、武家屋敷を再建した道の横に堀を造り、昔の町並みをイメージできるように一部再現する。 <p>5.付帯テーマ「生涯学習」図書館、市民文化会館、市役所を一つのゾーンとして捉えられるような配置とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 予算的に許されれば、郷土資料館や、美術館などを市役所に併設して建てる。 <p>6.付帯テーマ「賑わい創出」寺町から城址公園までの道筋の中間に位置するので、その間を観光客だけでなく、市民も楽しく散策出来るルート造りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市役所駐車場を半地下とし、屋上を公園緑化(桜公園)し、自由に通り抜け出来るようにする。 観光客やイベントがあった時に駐車場が少ないのではと思うので、専用の駐車場を確保する。(大イベントの場合は市役所駐車場と連携する。)
22							<p>緑化と防災について</p> <p>中心部の限られた土地を有効利用するため、先ず優先して取り組んで頂きたいものは、緑化する事だと思います。</p> <p>先の中越沖地震に見られる大規模災害が発生した時、市民が家屋を損壊したり、一時的に避難を余儀なくされた時、この空き地と言いますか、土地が最も有効に機能します。</p> <p>その中に緊急避難用具として、携帯用のトイレ、テント、備蓄用食糧品、医薬品、水等必要限度確保しておくため、耐震に強い建物を造っておく。市民はその場所までなんとかたどり着く手段が可能なら数日間仮住まいとして、とまかく生命は守られます。</p> <p>他のテーマ 行政サービス 歴史・文化 生涯学習 賑わい創出とかも大事であり、興味ありますが、先ずは緑化しておき多面的広場と最優先して欲しい。限られた土地です。</p>
23							<p>新発田病院跡地を広く一般に利用できる生涯学習の施設に活用してほしいです。</p> <p>僕は学生の視点から新発田市に感じる事は、そういった勉強ができる施設が少ないという事です。たくさんの方が市立図書館を利用していますが、資料に乏しくインターネットなどのパソコン機器が不足しているように思います。利用者がイスに座って学べるスペースもせまく窮屈に感じたりもします。</p> <p>病院跡地には広々とし、あらゆる情報にアクセスできる生涯学習施設を建ててほしいです。今ある図書館、生涯学習センターの設備では、この情報社会でとても重要な情報収集が困難です。</p>
24							<p>土地購入、建物解体、そして土壌改良までを含んで大変高額な財政投入が必至であるが、その投資総額に見合う効果を求めねばならず、額が未定の段階では確定的な意見は提出しかねる。よって一刻も早く、まず何よりも財源と財政計画を明確にさせていただきたい。財政調整基金によるのか、市庁舎建設基金により庁舎問題も併せて考慮していくのか、大まかな方針の明示が必要ではないか。</p> <p>そんな段階ではあるが、私の希望する私案としては</p> <p>(1)市庁舎整備を視野にいれない場合 少子高齢化対策、お城の周辺環境整備を踏まえて、お城と一体のすばらしい公園を整備することが「ふるさと新発田」の誇りとしてふさわしいと考える。</p> <p>(2)市庁舎整備を視野にいれる場合 現在の図書館をお城の景観に配慮した低層の建築物で移築し、市庁舎分館(防災対応)を現在の図書館に新築、本庁舎と渡り廊下でつなぐことで、市内各地に分散している行政サービスを統合する。合併旧町村の庁舎はコミュニティ施設へ転換する。</p> <p>新道の活性化を考えると、市役所の移転は望ましくないで、上記方法が最小の投資で最大の効果を生むと考えられる。</p>
25							<p>そこで第一に新発田歴史博物館的なものを家老屋敷で復元(溝口伊織家の平面図が存在しているので参考に)し、埋蔵文化財の展示から 古代～中世の資料 近世・江戸時代:新発田溝口藩を中心とした藩政資料をメインとし 近現代資料(但し軍や自衛隊関係は白壁兵舎を利用した資料館で(旧野球場近くに移転しては?)) 民俗資料(現在、川鍋商店倉庫に眠っているもの)や 併設美術館も考えられる。 また、裏や空き地を日本庭園風に整備し、憩いの場としたらどうか。</p> <p>第2に、新発田城中の門(升型門)の復元を望む。旧病院正門脇に出来るだけ忠実に基づいた形で造り、市内バス、郊外バスなどの待合室などにも利用できるように。</p> <p>第3に、武家屋敷(現在、旧赤谷中学校体育館に解体保管中のもの)を、辰巳櫓の堀外側の旧県立病院職員宿舎の跡地と、中の門復元の内側にそれぞれ2～3棟を復元し、休憩所又は観光客の土産物売場としても利用可能なのでは?</p> <p>第4、特別擁護老人ホームが移転したら、新発田城特有の帯曲輪(おびぐるわ)と土橋門と外堀を復元し、新発田城の堅固な構えが解るように元の形に戻したらどうか。</p> <p>第5、看護学校跡地一帯(近くの住宅、営林署を含めて)を大型バスをはじめとする車などの駐車場を広くとってほしいし、郵便局前の道路から真っ直ぐに進入できるように道路幅を広げることも必要であろう。</p>

県立新発田病院跡地活用にかかる意見公募手続提出意見一覧

	基本テーマ別分類						市民意見・質問(要旨)
	緑化	防災	行政サービス	歴史文化	生涯学習	賑わい創出	
26							<p>活用検討にあたり重要なことは、「この場所が昔どういう場所であったか」ということです。このことから、新発田城の二の丸の復元を基本にすえた計画を立案すべきと考えます。</p> <p>ここでしかできないものを整備し、子孫のために新発田のシンボル、新発田人の魂のよりどころとなる新発田城を残してもらいたいと思います。</p> <p>具体的には発掘調査を実施し外堀、土塁、城址公園の入口となる大手中の門、土橋門などを復元します。二の丸の中には、300台程度の駐車場、芝生広場、家老屋敷を模した歴史博物館を建設し土産物店なども配置します。辰巳櫓奥の病院官舎跡の自衛隊側に入り込んだ用地は利用しにくいので、三階櫓北側の用地と交換(不足分を購入)、堀と園路を整備し櫓の中は無理でも、自衛隊側から櫓の雄姿を眺められるようにします。</p> <p>解体保存中の武家屋敷5棟、五十公野御茶屋長屋門は早急な復原が必要ですが、現実的にはむずかしいと思われます。</p> <p>このため、武家屋敷は辰巳櫓から150mほど離れた外ヶ輪公園の南側半分が最適と考えます。</p>
27							<p>1. 基本テーマ「緑化」に関すること 「市民憩いの森」としての緑地化を提案します。新発田城址公園と効果的に結びつけ、遊歩道を整備することにより、市民の皆さんが気軽に散策できるようになると良いと思います。</p> <p>加えて、その遊歩道の随所に、城下町新発田400年の歴史をさりげなく紹介するコーナーを設けることで、「新発田歴史の小径(こみち)」といったような付加価値が生じることが期待されます。</p> <p>また、新発田市街地の(特に夏場における)風向きを考慮にいれて緑地の配置を設計するならば、いくらでも「ヒートアイランド現象」の緩和に一役買うことができるのではないかと、思います。</p> <p>2. 付帯テーマ「賑わい創出」に関すること 「地産地消」を促進するため、新発田の食材を常時購入することができるような施設(仮称「地産地消センター」といったようなもの)の設置を提案します。市街地の人々がより新発田の食材を手に入れやすくなることにより、「地産地消」の意識を高め「食のまちづくり」の推進に一役買うことができるのではないのでしょうか。</p> <p>また、この(仮)「地産地消センター」を、新発田病院跡地に設置することにより、新発田城址公園を訪れた市外からの観光客に向けて新発田の「食」をPRする場としての役割を担わせることができると、思います。</p> <p>なお、こういった形であれ、新発田病院跡地における事業展開において、市民がまちなかに足を運びやすくするためには、それ相応の駐車場スペースは必ず確保しなければならないと考えます。</p>
28							<p>基礎テーマが「緑化」ということに関しては、各地にみられる建物＝開発のような安易な発想ではないので、ホッとしました。</p> <p>「緑化」ですが、新発田城が菖蒲城といわれてきたことは、多くの市民がご承知のことだと思います。いろいろなパンフレットや以前の市のホームページのイラストにもお城とアヤマと一緒に描かれ、五十公野公園のアヤマ園と新発田城が、同じところにあるというイメージで訪れ、実際にはお城にはほとんどアヤマがないため、「菖蒲城っていうから期待して来たのに」とガッカリされることが、多々ありました。新発田には、お菓子や染物などアヤマの関連商品も多く、もちろん市の花でもあるので、アヤマをメインに緑化を進めていただくことが、新発田らしさにもつながり、名実ともに『菖蒲城』と呼ぶにふさわしい、アヤマの咲きほこる背景にお城があるという姿は、新発田の誇りのお城にもふさわしいのではないのでしょうか。</p> <p>また、姉妹都市である加賀市の花も花菖蒲であり、お互いの友好のためにもアヤマを介した様々な企画も可能になるのではないのでしょうか。新発田オリジナルの花菖蒲をつくり、市民に呼びかけ(特に子供たち)新発田城に植えることで、愛着もわくだろうし、新発田から離れてもアヤマが咲く季節になると新発田を思い出すのではないのでしょうか。</p> <p>また、アヤマの新品種づくりに関しても、農高やJAで協力して創ってもらったり、販売に関しては、商業高校とも連携をとったりと市の財産をフル活用していくことも大切ではないのでしょうか。</p>
29							<p>1. 城下町モール…松本の「縄手通り」、金沢の「ひがし茶屋街」、飛騨高山などを手本とし、地元の方のみならず、国内外の観光客の誘致に耐え得るショッピング・飲食ゾーンを創設し、開発の中心部とする。武家屋敷再築も織り込む。 観光集客は、一旦ココに集まり、その後、従来の観光施設へ放射線・環状線状に城下町新発田を散策して頂く。(移動導線・標識の整備)・新発田名産品のテナント。</p> <p>2. 大型バス・観光客用駐車場を併設。</p> <p>3. 新発田祭りとの連動し、イベント。例:「輿入れ(結婚式)」、「世界城下町サミット」</p> <p>4. フィルムコミッション(市の民官一体での撮影誘致)撮影場所。</p> <p>5. 観光案内所の設置(市民ボランティア中心)。姉妹・友好都市(加賀市、須坂市、韓国議政市、アメリカオレンジシティ・セントジェームス市の紹介コーナーなど。</p> <p>6. 城下町新発田共通の買い物袋の採用(袋にすべて「城下町新発田」の文字を入れる＝買い物をした人が、全国に持ち帰り、袋がかってに宣伝をしてくれる。)</p> <p>7. メディア戦略の構築。(とにかくTVに取り上げてもらう・この計画自体も)</p> <p>8. 防災用設備の併設。(公園内に災害用トイレ・災害用食糧・備品備蓄庫など)疑似体験を主とした「市民防災体験」講習プログラム。</p> <p>9. 新発田城と一体化した緑化。(切堀・桜)</p>
30							<p>現市庁舎はいくつかの部署に分散していて職員及び市民にとって非常に不便であり経費も無駄と思う。また、老朽化しており耐震上も危険である。</p> <p>いづれにしても市本庁舎をこのままにしておくわけには行かない。郊外に依るより市民の足(利便さ)を考え中心市街地が良い。それには現本庁舎に近い旧県立病院跡地しかない。</p> <p>駐車場(現県立病院のように有料にし)を広くとり、災害時の避難場所として活用する。</p> <p>庁舎の1階に広いスペースをとり災害時の対策本部や救護活動(治療等)が出来るようにする。災害時に頼りになる自衛隊が近くにある。</p> <p>現本庁舎の跡地は図書館、文化会館等の駐車場か中央町5丁目の消防署(狭いようである。)を持ってくる。</p>

県立新発田病院跡地活用にかかる意見公募手続提出意見一覧

	基本テーマ別分類						市民意見・質問(要旨)
	緑化	防災	行政サービス	歴史文化	生涯学習	賑わい創出	
31							是非昔の二の丸復元復興を考えてみてはどうでしょうか。 以前の新発田の中心部は益々活気がなくなってきていますが、この際昔の新発田城の一部でも復元復興できれば他の自治体が持つことが出来なくて、また真似の出来ない新発田固有の観光資源として多くの観光客を引き付けることも可能だろうし少しは活気も出るのでは。 更に欲を言えば昔の本丸、三の丸は現在官公庁が多いので、いずれ建て替えの時期がくるのでその時は他に移転してもらえば新発田城の完全復元復興の可能性もあるのではないかと考えてみたことでした。
32							新発田市も合併して、大きくなったが図書館が小さいと思います。跡地にはぜひ図書館を希望します。 新潟市内のブックポートやブックスワンに負けず、新発田本丸(新発田城とかけて)やブックキャスルなどの愛称で便乗すれば宣伝効果があると思います。 ゆっくりできるよう駐車場が大きいといいですね。 個人的には、市内の地域で散らばって複数ある図書館を閉め、ひとつにまとめ運営は民営化にしたらいいいのでは?と思います。
33							1 この広い跡地を活用して市民の運動公園として、ゲートボール、グラウンドゴルフ等の全国大会を誘致できる施設を造って戴きたいと思います。それにより、新発田市の知名度向上にもつながり、健康増進にも役立つと考えております。 2 現在の自衛隊施設を他(例えば五十公野近辺の広大な農地を活用する)に移転し、城址公園の名に恥じないお城を中心とした公園化を考えて戴きたいと思います。 せっかくの全国唯一の三階櫓が立つお城が半分しか眺められず、直近に見学できない事は本当に残念です。 お城を中心とした歴史・文化の新しいまちづくりが可能になると思います。
34							全天候型の公園のような施設をつくっていただきたいです。 ドーム状で日差しが多く差し込み、屋外の様子が良く分かる公園のような場所を造って欲しいです。体育館で運動するよりもっと気楽に遊んだりウォーキングできるよう(内側に遊具等を設置、外側をウォーキング・ランニングゾーンにする等)な場所になれば、天候に関わらず多くの方が利用でき、健康維持にもつながると思います。 災害時は緊急の避難場所になるよう、遊具を取り外し可能なものにしたたり、スペースを仕切ることができるような仕様等、災害対応できる工夫をした施設という一面を備えておくことも必要だと思えます。 有料施設でもなく、利用者の年齢層も限定しない。誰もが気軽に利用でき、必要な時に必要とされる、そんな場所として活用してほしいです。 また、併設した形で、オープンカフェのような気楽に一休みしたり、食事をしたりできる場所があれば、地元食材を使った料理の提供、文化活動の発表や展示スペースを設ける等、市民交流の場としての可能性も広がるのではないかとと思えます。
35							1 基礎テーマ「緑化」について (1) 敷地外周部分には、花壇とし、季節ごとに咲く花(草花を主体とする)を植栽する。これらの管理等は、ボランティア団体を募集し、受け持ち地区を定め、アイデアや成果を競わせる。 (2) 花壇の後背地には、果実のなる樹木を主体として植栽する。樹種等については、県園芸試験場に指導等をしていただく。 管理等については、ボランティアグループを募集し、施肥・剪定・果実の加工等について競わせる。 (3) 樹木の間には、小さな広場をつくり、芝生を植栽し、市民が花を楽しみ、憩うことのできる場所をつくる。 (4) 城跡の周囲にある堀については、水生植物(睡蓮・蓮等)を植栽し、水質の浄化を図るとともに、水生生物や鳥が生息できる場所とする。 2 付帯テーマについて 病院跡地は、城跡公園と一体とした活用を図る。 病院跡地の中心部に「防災」、「行政サービス」、「賑わい創出」、「歴史・文化」、「生涯学習」、「高齢化社会への対応」等の付帯テーマの場として、活用できる多目的ホールを建設する。 多目的ホールには、次のような機能を付与する。 「防災」について ア 災害等の際、緊急な避難施設として活用できる場を設置する イ 災害等が発生した場合、炊き出し等を行える施設を設置する ウ 災害等の場合、非難された方々が入浴できる施設を設置する エ 災害等の際、緊急の救護所を開設できる施設を設置する 「行政サービス」について ア 各種相談に応じることができる施設を設置する イ 各種証明書等の発行ができる施設を設置する ウ 「パスポート」に対応できる施設を設置する エ 「リサイクルセンター」機能を設置する 「歴史・文化」について ア 城下町としての歴史を市民や観光客が学べるよう、資料の展示コーナーを設置 し、ボランティアの説明員を配置する イ 市民等の要望があったとき、ボランティアによる「新発田城跡」の見学案内を行う

県立新発田病院跡地活用にかかる意見公募手続提出意見一覧

	基本テーマ別分類						市民意見・質問(要旨)
	緑化	防災	行政サービス	歴史文化	生涯学習	賑わい創出	
							「生涯学習」について ア 「生涯学習」の場として、絵画、書道、彫刻、版画、短歌、川柳、囲碁、将棋、尺八、琴等の教室を開設できる場を設置し開設する イ 「健康づくり」の場として、ラジオ体操、エアロビクス、トレーニング教室を開設できる場を設置し開設する ウ 炊事施設を活用して料理教室を開設する 「賑わい創出」について ア 近隣農家の農産物でJAの共撰共販のルートにのらない農産物等を販売することのできる朝市の場を設置する イ 市民等による「フリーマーケット」や「コミュニティ市場」を開設できる場を設置する 「高齢化社会への対応」について ア 高齢の独居老人達が共同で生活ができるような「グループホーム」の場を設置する イ 「グループホーム」の入居者や近隣住民の方々が、日常生活用品を購入できるコンビニ店を開設することのできる場を設置する
	17	10	10	15	12	16	